

みずき

大垣女子短期大学通信
mizuki

CONTENTS

CLOSE UP.....	1	学科だより.....	4	大垣女子短期大学での思い出.....	9
巻頭言「五感を目覚めさせる暮らし」.....	1	CLUB ACTIVITIES.....	6	Information.....	10
地域とともに進む大垣女子短期大学.....	2	学生会だより.....	8	輝ける未来を.....	12
開学40周年に寄せて.....	3	研究室から.....	8	子育てサロン開設1周年を迎えて.....	12

「大垣女子短期大学 FESTIVAL」を開催!

7月5日(日)の午後、アクアウォーク大垣において「大垣女子短期大学 FESTIVAL (学習成果発表会)」を開催しました。本学の教育研究活動を地域の皆さんに還元しようと4年ほど前から大垣市内で続けています。本年度は特に「教育GP」関連事業と位置付け、当日は4つの学科がそれぞれ趣向を凝らし、日頃の活動の成果を発表しました。年を追うごとに会場の方々の方も増え、300人を超える皆さんに本学の様子をご理解いただけたことと思います。



芸術家と 創りあげるコンサート

7月30日(木)の夜、国際交流活動の一環として大垣市サイトピアセンター音楽堂において「ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート」を開催しました。岐阜県との間で積極的に音楽事業を展開しているハンガリー国立リスト音楽院から3名の先生をお招きし、本学音楽総合科の先生や学生等とともに素晴らしい演奏会を創り上げることができました。当日は多くの皆さんにおこしいいただき、本学に対する大きな期待を感じることができました。今後も地域の皆さんに愛される大学づくりを推進していこうと考えています。

巻頭言 五感を目覚めさせる暮らし

デザイン美術科教授 三宅 喜美代

自然界に暮らす動物は、五感によって外部からの情報を取り込み、判断し、生きていくための行動を生み出している。自然界では、五感(視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚)は生きていくためのセンサーであり、五感が鈍ると動物は生きていけなくなる。

明るい照明器具に冷暖房完備の室内で携帯電話やコンピュータに囲まれた私たちの生活。スイッチを入れれば機械が温度や明るさを感じ、いつでも快適な環境を提供してくれる。スーパーやコンビニには、食べ物や日用品がいつでも並んでいる。このような生活の中では、私たちは五感を研ぎ澄ます必要がなくなった。

現代人は、五感のうち視覚で80%以上の情報を取り込んでいるらしい。インターネットでの情報収集やメールでのコミュニケーション、視覚優位の傾向は益々増加し、視覚以外の感覚が鈍るばかりである。このまま人の五感が鈍り続ければ、判断力や行動力は低下し、虚弱なからだになる。これは、生物として生きていく力を失うことに繋がる。全く恐ろしいことである。仕事柄コンピュータに向かう毎日、快適で便利な生活を手放すこともできないが、だからこそ五感を働かせる暮らし方を日々の生活に積極的に取り入れたいと思う。土に触れ花や野菜を育てたり、野山を歩いたり、ものづくりをし

たり、五感を使う生活は身も心もリフレッシュさせてくれる。また、五感を通じた作業は、子どもの頃の生活やなつかしい故郷の景色を思い出させてくれる。休日の早朝、庭の花木や菜園で育てている野菜を一本一本じっくり眺め、匂いを嗅いだり、葉に触れたり、花の中を覗いたりする時間は、私にとって至福の時間である。また、好きな山歩きをしているときは、自然の偉大さを感じ、健康なからだだと五感を使える幸せを実感できるときでもある。

人も動物であることの原点に立ち返り、五感を目覚めさせる暮らしを取り戻し、感受性豊かに生きていきたいと思う。

輝ける未来を

理事長 山田 實紘

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

早いもので理事長に就任し、半年が過ぎようとしています。1年前、大垣女子短期大学に初めて訪れ、幼児教育科・歯科衛生科・音楽総合科・デザイン美術科と個性溢れる学科があることを知り、大変面白い短大だと感じました。そしてこの個性こそが、大学再生の鍵になるのではないかと考えました。

理事長に就任後、理事や職員幹部と短大の改革について話し合いの場を持ちました。続いて今年度最初の理事会で「開かれた理事会」を目指し、理事長懇談会と称して全事務職員、教職員との話し合いを持ちました。教職員との懇談会は、全体会議と学科別会議との2回にわたって行いました。こうした話し合いから見えてきたことは「胎動」です。古い体質を

脱皮し、教育の現場や、事務職の立場からの声を吸い上げることで、全員の改革意識が強くなっていることを実感しております。これは大学再建へ向けた大きな原動力であると確信しております。

少子高齢化や経済不況の現状を鑑みますと、大学を取り巻く環境は一層厳しくなっていると言わざるを得ません。しかし他に類を見ない特徴のある大学づくりをすれば、全国から学生が集まり、社会に貢献する人材の育成ができると考えております。

現在、理事長懇談会で話し合った内容をまとめ、大垣女子短期大学の将来像を構想しております。この再建には、全職員が一丸となって取り組んでいく所存です。保護者や同窓生の方々や学生の皆さんの益々のご理解とご協力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

★国際交流の推進

本学では国際交流を推進し、多様な文化に触れる機会をより多く創り出し、地域の文化振興に貢献しようと考えています。



サザンクロス大学
イザベラアカベラグループ
(オーストラリア)

駐日ハンガリー大使
講演会

◆本年度のプログラム

- 4/17(金) 駐日ハンガリー大使講演会 [本学にて]
- 4/21(火) イザベラアカベラグループ公演 (オーストラリア・サザンクロス大学) [本学にて]
- 7/30(木) ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート (ハンガリー国立リスト音楽院) [大垣市サイトピアセンターにて]

子育てサロンの盛況とともに 高まる教育効果への期待

子育てサロン運営委員長 総合教育センターGP専門部会長 役田 亨 (幼児教育科教授)

昨年6月12日に開設された子育てサロン「ぶっぶあ」が、オープンして1年経ちました。地域に根ざし、地域に愛される大学を目指す本学にとって、毎月2回開かれる子育てサロンは地域に開かれた窓口のひとつといえます。「ぶっぶあ」は毎回50組ほどの利用があり、好評をいただいています。この子育てサロンの開設により、これまで以上に地域の人たちに大学へ訪れていただくことができるようになりました。



教育GP関連事業
「おにごっこ研修会」
(6/21・本学)

21年度前期、幼児教育科2年生は授業の中で、準備・受付・片づけなどのサロンの運営や、親子あそびコーナーなどで毎回参加し、協力してきました。ほかにも、音楽総合科はランチタイムコンサートやミニコンサート、デザイン美術科は似顔絵、クロッキーなど、歯科衛生科は幼児食の紹介などと、各学科の特徴を生かした企画を行ってきました。参加した学生たちは、最初戸惑う様子も見られましたが、2回、3回と経験するうちに、あどけない子どもたちにも助けられ、関わり方を工夫して、いっしょに楽しく過ごすことができるようになってきました。

7月23日には「ぶっぶあの夏祭」を行いました。うちわづくり、風船すくい、ボウリングゲーム、盆踊りなど、幼児教育科の学生も

加わって、楽しいひと時を過ごしました。参加者の中には、本格的なお祭りスタイルで参加していただいた親子もありました。

本学が行っている、子育てサロンも含めた「地域の子育て施策を活用した教育方法の改善」をテーマとした取組は、平成20年度に文部科学省が選定した教育GP(質の高い大学教育推進プログラム)に採択されました。その取組も2年目に入り、各学科とも活動が蓄積され充実してきました。来年度は最終年でこれまでの取組をまとめることとなります。

40 大垣女子短期大学
創立40周年 Ogaki Women's College

〒503-8554
大垣市西之川町1-109
TEL.(0584)81-6811(代)
FAX.(0584)81-6818
http://www.ogaki-tandai.ac.jp



◆(財)短期大学基準協会による第三者評価が始まった初年度の平成17年度、全ての評価領域において「適格」認定。

◆平成19年度、全ての校舎、耐震補強完了。

◆平成14年度から学内外全面禁煙。

大垣女子短期大学通信

みずき 2009秋号 No.23

発行日/平成21年9月3日
編集/広報委員会
発行/大垣女子短期大学
E-mail tosho@ogaki-tandai.ac.jp

Ogaki Women's College

地域とともに進む大垣女子短期大学

学長 中野 哲

この岐阜県の西濃の中心、歴史の町、文化の町と呼ばれる大垣市に本学が誕生して、今年で40年を迎えました。本学の卒業生は、北は北海道から南は沖縄に至るまで、全国に2万3,500人を輩出し、現在日本各地で地域社会に貢献し、活躍しておられます。

さて、現在日本の短期大学は356校あります。女性の4年制大学志向が高まるなか、各短期大学はその特異性、地域での有用性を社会に訴え、特色ある教育機関であることを情報として発信し続けています。その結果、短大が再び注目されるようになってきています。一般的に言えば4年制大学は都市部に集中しており、卒業後はそのまま都会に留まるものも少なくありません。一方短大は、地域社会との繋がりが深く、また自宅から通学できるところに進学する機会が多く、このため就職もその地域であることが多いことにより、女性の場合に限れば4大卒より短大卒のほうが就職も有利であることが知られています。

なお、学生生活を考えてみると、ビルが林立し緑が少なく、空気汚染の多い都会で生活するのか、本学のように樹木が多く、小川が流れる自然いっぱいのキャンパスで四季折々の大自然を満喫しながら生活するのか、何れが心身の健康に良いかは明らかです。

また、現在の日本では大学卒業生のコミュニケーション能力の欠如が問題になっていますが、本学は小規模な短期大学の良さをいかし、学生間、学生と教員との距離も短く、親密な人間教育が実施され、コミュニケーション力が身に付く環境を創り出しています。

キャンパスは「CHARMING Campus」と名付けられ、4学科共通の一般教養科目の受講や課外活動を介して、学生たちは他の学科の学生や他の学科の教員との交流がごく自然な形で行われており、本学の教育基本理念「自律性をもった品性のある人間の教育」が実践されています。

なお、卒業する学生諸君には3年前から「短期大学士」という学位が授与されていますが、その条件として専門教育のみでなく人間全体としてバランスのとれた教養のある人間の教育が求められているのです。従って本学の教職員は入学した学生を感性と知性の溢れる人間にして社会に送り出すのが最大の使命であるとの認識のうえで、日々教員はいかにわかりやすく、かつ理解が深められる授業を展開すべきであるかの検討を続けております。毎月のFD専門部会での活動以外に、年に1度は全教員が集まってその実践に向けての研修会を開いています。本学のこうした教育研究活動の質を上げていこうとする取組は、その実践とともに、短期大学基準協会による第三者評価において高く評価され、その初年度にあたる平成17年度において高等教育機関として「適格」と認定されました。

さらに、地域に対して本学の教育研究活動の還元を一層推進するために、大垣市との間に様々な事業を協力し実行していくため包括協定を締結し、従来以上に地域に本学の情報が発信され、取組も展開されるようになり、地域社会と本学は更に密接な関係になっていっています。

また昨年は、大垣市との協力による子育て支援等に関連する本学の教育活動が、文部科学省より「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」として選定され、現在継続して実践されています。

なお、本学が最も大切にしていることは「学生中心の教育」です。若い学生たちが集う本学においては、現在様々な視点から教育環境を整備しています。環境を整えば、今まで眠っていた遺伝子が開花して、今まで知らなかった自分が発見できるということが分かっているからです。本学ではこうした学生のための環境整備を推進し、有意義な学生生活が送れるように努力を続けています。

さて、40年を経て成熟期を迎えた本学は、これから更に発展を続けようと考えています。全国に先駆け、教育課程の一層の充実を図り2年課程を3年課程に移行した歯科衛生科、幼児教育科にその胎動がみられます。来年度から更にそれらを充実したものにさせるため、新しいカリキュラムが決定されています。また、音楽総合科にはリペアコースも新設されることになっています。折しもこの3月、新理事長が就任され理事会も変わりました。本学の将来に向けての新しい取組がすでに始まっています。40周年を記念し、7月30日に開催致しました、ハンガリー国立リスト音楽院の3名の教授陣と本学音楽総合科の学生、教員等による「ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート」も盛況でした。また、本学に事務局を置く、子どもたちを楽しく遊ばせながら健全な心身の発育をめざす、おにごっこ運動推進委員会では、「おにごっこ」を岐阜から全国に発信し、普及させていく活動も始まっております。秋以降は改修された本学講堂の披露を兼ねたさまざまなイベントも計画されています。こうした活動は、広く地域とともに本学が歩むことを念頭におく活動であり、今後も様々な視点から地域の皆さんに愛される大学創りを推進していくつもりであります。

今後も更に地域の皆さんに喜ばれ、信頼される大学として発展すべく、全職員も日々研鑽に努めています。

そんな大垣女子短期大学の歩みにご期待下さい。



◀ 食育に関するシンポジウム (5/31・本学)



七夕茶会 ▶ (7/9・本学)

40th

開学40周年によせて

事務局長 榎本 律男

本学は、昭和44年に地域の方々の大きな期待を担って開学して、40年という記念すべき年を迎えることができました。私は、この40年の道のりを振り返り、歴史の重みをずしりと感じないわけにはいきません。

開学当初はこの地域の繊維産業界からの強い要望により、若年女子労働者を対象として、広い教養と深い学術技芸を修め、有為な女性の育成を目的として、すなわち勤労者教育を推進しようとの理念により、第三部の設置よりスタートをきりました。以来、昭和46年に音楽科（現音楽総合科）並びに美術科（現デザイン美術科）の増設、昭和49年には保健科（現歯科衛生科）、昭和52年には保健科第三部の設置と続き、平成3年には国際化時代の一翼を担う人材を養成する目的で国際教養科を設置しました。前半の20年間は、学科増設により本学の基盤を充実させていった期間でした。

しかし、バブル崩壊の余波を受けて社会情勢が大きく変化し、平成12年3月には国際教養科を廃止せざるをえなくなりました。また、相前後して社会・経済構造の急激な変化、18歳人口の激減等により、大学を取り巻く教育環境はかつてないほど厳しい状況を迎え、第三部の構成基盤を成していた繊維企業に深刻な打撃を与え、平成12年3月には歯科衛生科第三部を、同17年3月には幼児教育科第三部の歴史を閉じることとなります。次の20年間は本学の改革と転換の時代と言えそうです。

こうして本学の40周年を迎えるに当たり、諸先輩や卒業生の成し遂げられた業績を再確認し、地域に根ざした新しい大学を創り出すことが重要だと思います。



◀ 本学開学間もない頃の校舍全景 (昭和47年頃)
G号館、体育館、F号館、H号館、学生会館の西側半分、C号館(20周年記念館)、テニスコートはまだ建設前。A号館、B号館は建て替える前の校舍です。みずきの郷はスクールバスの駐車場でした。周囲は住宅もなく、田園風景が広がっていました。(下部はわかたけ保育園旧園舎)

学科だより

幼児教育科

予想に反してゆっくりと開花した桜を見ながら、私たち教員は例年以上に厳粛な気持ちで新学期を迎えました。平成19年度に3年制を導入して、初めて3学年が揃い、3年目の学科としての教育の真価が問われる年でもあるからです。

3年生は5月11日から7月21日まで保育実務研修に出ました。月曜日から水曜日まで3年生のいない空間の中で、2年制なら既に就職している学生たちなのですが、やはり教員にとっては保育園で如何にしているのかと案じる日々でもありました。

研修当初は、なかなか園に馴染めず、愚痴をいう学生も少なからずいましたが、園での実践とともに、短大での授業で研修の振り返りを重ね、保育者としての学生の意識が明確になっていくのを日に追って感じ、学生たちの表情も明るくなり、私たちも園での話を聞くのが楽しみになってきました。また、この研修で就職が決まった学生がいたのもうれしいことでした。

2年生は授業の成果として、外部での学習成果発表会や大垣市民病院、南平野幼稚園へのボランティアや子育てサロン「ぶっぶあ」に将来の保育者としての自覚を持った姿を見せ、主体的に練習や準備に勤む姿には頼もしさすら感じています。

1年生たちにも先輩たちの姿を見て、自らが目指す保育者としての自覚を持って学修されるよう、学科として全面的にバックアップしていく所存です。

1. 1年生によるサツマイモの苗植え

1年生の「総合演習」でサツマイモの苗を植えました。苗植えから草取りを各学年で実施し、秋の収穫に向けて取り組んでいます(夏の草取りは暑い!)



2. 3年生、保育実務研修が始まる!

本年度より、3年生は5月から7月の月～水曜日まで、実務研修提携園に研修に出かけました。現場では保育士さんの助手として活躍し、高い評価を頂きました。

3. 1年生が「総合演習」で保育現場の先生のお話を聞く

6月17日(水)、1年生の「総合演習」の時間に、大垣市の保育現場で活躍しておられる園長先生をお招きして、保育者になるための「心がけ」についてのお話しをお聞きました。

4. アクアウォーク大垣にて4科合同のFESTIVALに参加

7月5日(日)にアクアウォーク大垣にて、「夏だ 祭りだ みんな集まれ!」と題し、本学4学科合同のフェスティバルが開催されました。幼児教育科は技術演習の授業で身につけた手遊びやダンス、読み聞かせ、和太鼓などを披露し、訪れる人たちに楽しんで頂きました。

5. 大垣市民病院七夕会への参加

7月2日(木)、幼児教育科2年生5人が大垣市民病院七夕会に参加しました。病気で入院中の子どもたちにペープサートや手遊びなど日ごろの学修成果を発表しながら、いっしょに楽しいひと時を過ごしました。闘病中の子どもたちの励ましにもなりました。

6. 子育てサロン「ぶっぶあ」で夏祭り

7月23日(木)に、本学で開設している子育てサロン「ぶっぶあ」で夏祭りを実施しました。大垣市近郊から80組の親子が参加し、ボランティアの方々による出店や学生達の盆踊り、大型絵本やリズム遊びなどで楽しんでもらいました。



7. 南平野幼稚園ボランティア

7月16日(木)2年生参加



8. 幼児教育科合同の「幼児教育合宿」

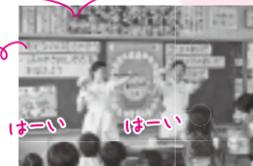
9月24日(木)・25日(金)に、全学年合同で、静岡県の「ヤマハリゾートつま恋」へ「幼児教育合宿」出かけます。



- ★1年生ボランティア活動…夏休みに2~3日、保育所で実施
- ★2年生「保育所保育実習Ⅱ」…8/17~28まで10日間
- ★1年生「保育所保育実習Ⅰ」…9/7~18まで10日間
- ★2年生「幼稚園実習その1」…9/7~18まで10日間
- ★2年生「保育総合試験」…11/27
- ★第6回こども祭…1/24
- ★教育懇談会…1年生 12/13(日)
2年生 12/12(土)
3年生 8/1(土)

よい子のみんな! おねえさんとの約束ですよ!

中川小学校 保健指導



虫歯について



やればできる! こうかす?

浴衣の着付け



歯科衛生科 研修

デザイン美術科

今年話題の『皆既日食』は、ご覧になられましたか?46年ぶりの天体ショーとあって、ワクワクされた方も多かったのではないのでしょうか?わたしたちデザイン美術科では、今年もワクワクする計画がいっぱいです。

年度初め4月にはFSCが行われました。今年は、1・2年合同チームによる綱引き大会を開催しました。新入生と在学生在が息を合わせ、引き張り合う姿は力強くもあり、とても美しい光景でした。

春の学外研修は、近江八幡を訪れスケッチ研修を行いました。

7月に開催された大垣女子短期大学FESTIVALでは「学生による似顔絵描き」で参加しました。参加学生の多くは1年生で、今回はデビューイベントとなりました。参加者は、緊張しながらも描画に集中し、且つ、お客さんとの会話を楽しませていただきました。

同じく7月に、「枘(ます)作り体験」をしました。大垣は、枘の生産日本一の町。大垣の特産物である木枘について、プロから木枘の歴史や素材である檜の特徴、木枘の作り方を教えていただきました。

恒例のマンガ原稿持ち込みツアーへの準備は、着々と始まっています。多くの学生が遅くまで残って、良い作品を作り出そうと今年も一生懸命頑張っています。

学生による似顔絵描き

FSC 綱引き



木枘制作体験



音楽総合科

18歳人口の減少が益々進む中、音楽総合科では従来の「専門家(演奏家、指導者etc)を育てる教育」に加え「卒業後の進路を明確にした教育」を新しい柱として取り組んでいきます。その第一歩が大学・短期大学では全国初となる「リペアコース」の新設です。メーカー、リペア専門業者などの協力のもと管楽器修理の技術を身につけ、楽器店、楽器製造業などへの就職を目指します。このリペアコース新設を足掛かりに、今後は他4コース(ピアノ・電子オルガン、ウインドアンサンブル、音楽療法)も様々な改革を計画しています。

また、音楽総合科では各コースとも学外における活動を積極的に進めています。前期の活動として、ピアノ・電子オルガン

コースはセンチュリーロータリークラブ例会でのコンサート、サイトピアセンターコスモドームでのコンサートなど5回、ウインドアンサンブルコースは各務原市吹奏楽アカデミーゲスト演奏、大垣市中川小学校音楽鑑賞会など27回、音楽療法コースは大垣病院精神科デイケア、大垣徳洲会病院ロビーコンサートなど7回などがあります。これらの活動は「地域社会貢献」「学生のスキルアップ」と学内授業では得ることのできない貴重な経験になることでしょう。

エレクトーンコンサート



ウインドアンサンブルコンサート



マスターコンサート



今後の主な演奏会

- 10/3(土) 音楽総合科定期演奏会(ソフトピアジャパン セミナーホールにて)
- 2/11(木) 音楽総合科卒業演奏会(13:30~大垣市サイトピアセンター音楽堂にて)
- 2/14(日) 第15回ウインドアンサンブルフェスティバル(13:30~大垣市民会館大ホールにて)

うつくしい



夕焼けキャッチボールクラブ

キャッチボールしようぜい

篠田先生かけ声の元、グラウンドにでて活動を開始します。ノックも鬼ごっこなども楽しんでます。1年生大募集です!!(デザイン美術科 岡崎智奈美)



水泳部 快感!

週に1・2回スイミングスクールに行き、基礎練習をはじめ、ひたすら泳いだり、自分の気が済むまで練習するといった活動です!(デザイン美術科 小河奈央)



写真クラブ 時を撮る

年2回、カメラ片手に外にでかけ、自由に撮影します(今年春には東山動物園に行きました)。活動日は写真を見せあったり、みずき祭では写真展を開いたり…と楽しいクラブです!(歯科衛生科 板倉佳歩)



トライアスロン

元気いっぱい!

週に1度、スポーツジムで筋トレを中心に活動しています。11月には伝統行事“木曾三川公園リレーマラソン”に出場します。(幼児教育科 吉田裕美)



茶道部 和の心

有岡先生をお手本に、ふくさ裁きからお茶のたて方など、少しずつ覚えていきます。お稽古中は真剣ですが、それ以外はお茶とお菓子を頂きながら和やかな時間を過ごすのでメリハリがあつていいですよ。年間行事として、七夕茶会(浴衣を装いおもてなし)、みずき祭でのお茶会があります。(音楽総合科 南 佑佳)



山歩き会 自然を楽しむ

月1回の山歩きを目標に、外に飛び出して自然を楽しんでいます。4月は昔ながらの町並みが残る醒ヶ井宿を散策し、5月は岐阜の金華山に新入部員にとっては入部後初の山登り、6月には恒例の虫見物に米原市の三島池へ行きました。今年は、昨年行った柏原より間近で虫に接することができ、とても楽しく神秘的なひとときを過ごせました。(デザイン美術科 新木永賀)



バドミントン

スケット求む!



平成21年度スタートの時の部員は3名。新入部員の入部もなく、活動にも活気がなくなり、今年は、夏の全国大会にも参加できませんでした。このままでは、秋の岐阜県短期大学体育大会の出場も危ぶまれると思っていたころ、バドミントン経験者がいるよ、との情報を得、早速アタック! 秋の大会には参加してくれることになり、出場が決定しました。後期からは、大会目指して活動も活気づくようがんばります。(関谷先生より)

リトルメイド

心を形に

今年はおもいおもいのお菓子やお花を紙粘土で作りました。みずき祭では雑貨やクッキーを販売します★(デザイン美術科 窪田侑璃香)



演劇部 いらっしやいませ!!

みずき祭に向けて日々練習中です。今回の劇は、今まで挑戦したことのないホラーです!! “一人のフリーカメラマンが森の奥で見たものは…!!” (デザイン美術科 青井七瀬)



バスケットボール

皆でやろうよ

現在三年生ばかりのため実習など忙しく活動があまりできていません。それでも時間を見つけ活動しています。人数が揃えば練習もやりやすく試合にも出れるので皆さん是非来て下さい!! たのしいよ!(歯科衛生科 小林 里絵)



CLUB

★入りたいクラブがあればすぐ連絡してみよう!
分かんなければ学生支援課へたずねてみよう!

ACTIVITIES

新しい「自分」の発見。仲間との出会い!

硬式テニス 束縛されずに自由にテニス!

大会は硬式だけど、練習はソフトでもOK! 気軽にきてネ!(久本先生より)



絵画美術部

絵を描く事が好きなあなた!

油彩・コラージュ・CG・イラスト
自分の好きなように好きなものを描きましょう!(黒田先生より)



バレーボール部 仲良しで楽しい!

毎週水曜日に練習しています。上下関係もなく、学科も問わずのとても明るいクラブです。さあ是非あなたも仲間入りして楽しく運動しましょう!(歯科衛生科 米山純奈)



★試合結果
6/7(日) 岐阜県大学リーグ戦 春季大会 (東海学院大学短期大学部にて)
■第1試合(本学 2-0 岐阜大学医学部)
■第2試合(本学 0-2 岐阜経済大学)
結果:2部リーグ 2位
8/3(月)~6(木) 第44回全国私立短期大学体育大会(町田市総合体育館にて)
■第1試合(本学 0-2 山形短期大学)
★今後の試合
10/18(日) 第37回岐阜県私立短期大学体育大会(関市立中池運動公園体育館にて)
11/8(日) 岐阜県大学リーグ戦 秋季大会(岐阜聖徳学園大学にて)



ピアノ・エレクトーンアンサンブル

音楽で繋がりたい★

鍵盤楽器だけでなく、管楽器とのアンサンブルが楽しめるクラブです! 7月19日にこどもサイエンスプラザ・コスモドームにて、プラネタリウムコンサートをさせて頂き、地域の方々と音楽という形で触れ合えとても嬉しく思いました。他にも課外活動はあります。もっと皆さんに楽しんでもらえる演奏ができるよう頑張ります!(音楽総合科 三木亜由未)

今年からピアノアンサンブルとエレクトーンアンサンブルが統合したよ!



JAZZ

学科問わず楽しいです

私たちは、週に1回、B401で活動しています。今年は1年生がたくさん入りより一層楽しくなりました。今は学内での演奏が中心ですが、もっと活動の場を広げたいと思っています★(音楽総合科 長田美菜子)

パソコンクラブ

(^v^)

パソコン初めての方もそうでない方もここに。今年メンバーが増え、総勢21名と部室が狭苦しくなってきた今日この頃です。ただ未だデ美科の学生しかいないという奇跡…! 他科の方々(もちろんデ美科も)、優しい三宅先生と私達と、楽しくパソコンをやってみませんか?(デザイン美術科 中島まゆ)

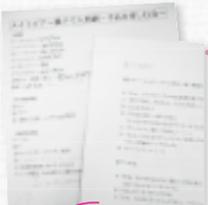
桑名子ども文化祭 アニメワークショップ ボランティア



児童文化クラブ

子ども大好きっ子集まれ!!

毎週水曜日に体育館リズム室で、ダンスや手遊びの練習をしたり、11月にある大垣スイトピアセンター主催「親子で人形劇・手品を楽しむ会」での発表の練習をしています。是非一度みにきてネ!(幼児教育科 内藤 美奈)



台本

地域歴史文化探訪会

歴史を歩く

私達は歴史に関することを色々調べるクラブです。今年七月には『関ヶ原探訪』として関ヶ原に行き、歴史資料館を回ったり、石田三成陣跡の碑が建っているところまで登ってきました。(デザイン美術科 山本 薫)

V.G. トライアングル

たくさんの喜びを感じます

月に1回、福祉施設で、音楽リクレーションを行っています。私たちを見て笑顔いっぱいでもかえてくれる利用者さんから、毎回たくさんの元気をもらえます。



軽音部

とってもフレンドリーなサークルです♡

私たち軽音部はGt.9人、Ba.5人、Dr.5人の計19人で活動しています。今年初めて“ミュージックジャーナル”という店で初ライブをしてきました。今はみずき祭に向けて日々練習に励んでいます。先輩と後輩が仲良しですよ。皆さん、ぜひ一度遊びに来て下さい♡(音楽総合科 柴田菜奈)



Dolce工房

今年はロールケーキと黒糖パンナコッタを作りました。ロールケーキはちょっと失敗したけどパンナコッタは最高でした!



世界文化研究部

次はイタリア料理!

毎週月・木に活動しています。各国の歴史や伝統を調べたり料理を作ったり、とても楽しいクラブです!!(デザイン美術 武居 恵)



ウインドアンサンブル

Song&Song 気分爽快

活動日は毎週月曜日です。内容はまず発声練習をしてから、光井先生がピアノで伴奏をして下さり、自分の好きな歌を自由に歌います。気持ちさがさわやかになりますよ!(デザイン美術科 高木美賀子)



漫画研究部 漫画大好き!

毎週月曜金曜にみずき会館で漫画を読んだり書いたり、お菓子を食べながら話をしたりとほんわかした空気で活動しています。今はメンバー全員が載った自己紹介本(部誌)を作るために各自原稿を作成中です。(歯科衛生科 清水亜由美)



aim めざせ漫画家

私たちはプロのマンガ家をめざす仲間です。学内でaim展を開いたり、作品制作に打ち込むための合宿を行ったりと真剣に取り組んでいます。みずき祭にはaim冊子を発行します。(デザイン美術科 松尾 優)



手話サークル 部員募集中

コミュニケーション能力を上げるために学びませんか?(村越先生より)



フットサル



学友会 だより

学友会会長 田上 亜利奈
(学科美術科2年生)

学友会は、10月25日に行われる「みずき祭」に向けて活動しています。

今年のテーマは「虹～rainbow～」です!!
一人一人の個性色を引き出し、虹色に輝くみずき祭を創りあげようという事をテーマに準備しています

学友会、学生、先生方、事務局の方、地域のみみなさんで

虹色に輝くみずき祭を
創り上げましょう!



研究室から

学生へのエール

「元気?」「久しぶり?」学生同士が言葉を交わす。毎週木曜日になると歯科衛生科では3年生が学外実習から学校に戻り、このような声が研究室にも聞こえてきます。木・金曜日は3学年が揃い、歯科衛生科(G号館)はとても賑やかになり、活気づきます。思い起こせば、平成15年4月。当学科は歯科衛生士教育課程3年制度を導入し、私は本学に参りました。今年で7年目になります。これまで、3年制度の卒業生は4回巣立っていきました。時々卒業生

歯科衛生科 准教授 久本 たき子

に会い、近況や悩みを聞くこともあります。また、研修会で意欲的に参加している卒業生の姿を見ると、教員としてはとても嬉しく感じます。入学して学校生活にも慣れた1年生、2年生は後期から学外実習、3年生はあと半期で卒業です。3年生は、最後の学外実習、そして国家試験に向けた勉強となります。「苦あれば楽あり」。毎年3月には満面の笑みをたたえ卒業できるように、学生の皆さんを叱咤激励していきます。



プロフィール 【久本 たき子】

福山平成大学経済学部経営福祉学科卒業。専門は、歯科衛生と高齢者福祉。社団法人東京都歯科医師会付属歯科衛生士専門学校卒業後、専任教員として勤務。その後歯科医院、口腔保健センター、在宅介護支援センター勤務を経て、現職に至る。現在は、岐阜県歯科衛生士会専務理事に就く。歯科衛生士、栄養士、介護支援専門員、社会福祉士資格取得。東京都出身、岐阜県大垣市在住。

幼児教育科

毎日が勉強の日々

桑山 里恵 平成14年3月卒業
揖斐川町立おじま幼児園勤務



小さい頃から保育士になるのが夢で、その夢を現実にするため、大垣女子短期大学に入りました。短大では、子どもの発達や心理、実習するうえでの知識などを勉強しました。実際実習に入ってみると、ある程度勉強していたものの、目の前にいる子ども達は、いつどのような動きをするのか予想できなかったりして、なかなか教科書通りには進みませんでした。また、一つのおそびをするのにも、ただ遊ぶのではなく、いろいろな展開を想定しあらかじめ準備をしたり、環境設定をしたりと、保育士という仕事はとても大変なんだということを実感しました。準備をしていると、あれもこれもと欲が出るものの、どうすればいいのかわからず悩むこともありましたが、経験を積んだ保育士の方々に色々アドバイスをいただき、解決することができました。「分からないことはどんどん聞く、そして自分のものにしていく」ということを学びました。保育士になった今でも、分からないことは先輩の先生方に相談のってもらいながら解決しています。実習していた頃は、何でこんなこと...と思っていたことも、今となってはすごく大切なことだと感じています。

歯科衛生科

学生時代を振り返って

碓永 彩乃 平成21年3月卒業
大垣市保健センター勤務



現在私は、大垣市の保健センターで歯科衛生士として勤務しています。主な仕事は保健指導で、健診に来られた子どもの保護者の方々に歯科指導を行ったり、相談にのりながら日々勉強させていただいています。それぞれ子どもによって口腔内も全然違いますので、先輩に教えていただきながら仕事をしています。就職の際、歯科医院も考えましたが、保健センターを受けてみてからでも遅くないのではと思いチャレンジしてみました。最初はこのような軽い気持ちで受けましたが、今は歯科衛生士として勉強になることがたくさんで、自身の成長に直結していると思います。また、やりがいのある仕事です。学生の時は実習や日誌、国家試験勉強など大変なことはもちろんありましたが、楽しいこともたくさんありました。それでも、今思うのは、もっと遊べば良かったなあとかもっと勉強しておけば良かったなあとといったことです。今過ごしているこの瞬間は一度きりなので、悔いのないように短大生活を送って下さい。今だからできることがあると思うので、一緒に頑張らしましょう。

大垣女子短期大学での思い出

音楽総合科

人との出会いを大切に

三宅 由里子 平成14年3月卒業
ヤマハポピュラーミュージックスクール勤務



現在の仕事を始めて今年で5年目になります。ヤマハ音楽教室でトランペットの講師として、個人レッスン、グループレッスンを行っています。短大を卒業し、研究生として引き続き勉強していた頃、卒業生の先輩から、レッスンを引き継いでもらえないかというお話を頂きました。それまで習うばかりだった自分が、人に教えるという立場に立つことに不安はありましたが、それが今の仕事、ヤマハの講師資格を取得するきっかけになったと思います。今では、日々のレッスンでたくさんの人と出会い、自身も勉強することばかりです。様々な年齢の方と接することで、言葉遣いなども大切なことだと思いました。短大生活では、近隣の中学校や高等学校で吹奏楽部のパートレッスンをさせてもらったり、たくさんの演奏本番をしたり、たくさんの人と触れ合うことで人との接し方を学べたと思います。今年の春からはアシスタントティーチャーとして、本学学生たちの授業のお手伝いをさせて頂いています。これから人との出会いを大切にたくさんの方を学んでいきたいと思っています。

デザイン美術科

どんどん前へ!

林 優希 平成20年3月卒業
(株)弘文社(岐阜市)勤務



こんにちは! 現在私は印刷会社の制作部という部署に務めています。学校で学んだことを生かしたいと思い、この会社を選びました。やはり最初は不安、不安の毎日で失敗も数えきれないほどしてしまいました。そのたびに丁寧に指導して下さる上司の方や先輩に助けをもらい本当に感謝しています。今私は、毎週スーパーのチラシの作成と、少しずつですが市民会館の催しもの案内のチラシデザイン等をさせていただいています。やはりキツイ時もありますが、それでも一つのものを作り終えた時の達成感は、「この仕事をやって良かった!」と本当に思います。まだ自分の知らないことや知識はたくさんありますが、そこを避けていくのではなく、どんどん新しい方向へチャレンジしていきたいと思っています。みなさんもこの短大で過ごす時間や友達との時間をとって濃いものにして、どんどん自分の領域を広げていって下さい。応援しています!

※写真のチラシ等は林さんのデザイン

●平成21年度後期主な行事予定

- 後期授業 9/28(月)～1/28(木)
- デザイン美術科 マンガ原稿持込研修 9/2(水)～9/4(金)
- デザイン美術科 学外研修 10/3(土)
- 音楽総合科 定期演奏会 10/3(土)
- 防災訓練 10/7(水)
- 十万石まつり 10/11(日)
- みずき祭 準備 10/24(土)
- みずき祭 10/25(日)
- 税金講座 11/11(水)
- 歯科衛生科 決意を語る会 11/25(水)
- 人権講座 12/9(水)
- 学科交流会・一斉清掃 12/16(水)
- 一斉閉鎖 12/29(火)～1/5(火)
- こども祭 1/24(日)
- 音楽総合科音楽療法コース 卒業論文発表会 1/27(水)
- 創立記念日 2/8(月)
- デザイン美術科 卒業記念展 2/9(火)～2/14(日)
- 音楽総合科 卒業演奏会 2/11(木)
- 卒業証書・学位記授与式 3/14(日)

●平成22年度 入試情報

- オープンキャンパス 9/12(土)・9/19(土)・10/4(日)・10/25(日)
※10/25(日)はみずき祭(大学祭)と同時開催
- キャンパス見学会(予約制) 12/13(日)

入学試験日程

※試験会場は全て本学です。
※キャンパス見学会、入学試験等につきましては教務・広報課までお問い合わせ下さい。
教務・広報課TEL.0584-81-6819(直通)

入 試 区 分			願書受付期間	試験日	合格発表			
推薦入試	指定校推薦入試	普通科推薦 専願	平成21年 10/13(火)～30(金)	平成21年 11/5(木)	平成21年 11/10(火)			
		専門学科・総合学科推薦 専願						
	推薦入試第一次	公募推薦 専願併願						
		専門学科・総合学科推薦 専願						
	推薦入試第二次	公募推薦 専願併願				平成21年 11/16(月)～12/2(水)	平成21年 12/5(土)	平成21年 12/8(火)
		専門学科・総合学科推薦 専願						
自己推薦 専願								
一般入試	一般入試第一次 ※特別奨学生選抜会	併願	平成22年 1/12(火)～1/26(火)	平成22年 1/29(金)	平成22年 2/3(水)			
	一般入試第二次	併願	平成22年 2/4(木)～2/15(月)	平成22年 2/17(水)	平成22年 2/20(土)			
	一般入試第三次	併願	平成22年 3/1(月)～3/12(金)	平成22年 3/17(水)	平成22年 3/18(木)			
特別選抜入試	同窓生ファミリー入試	専願	平成21年 10/13(火)～10/30(金)	平成21年 11/5(木)	平成21年 11/10(火)			
	社会人入試第一次	併願	平成21年 11/16(月)～12/2(水)	平成21年 12/5(土)	平成21年 12/8(火)			
	社会人入試第二次	併願	平成22年 1/12(火)～1/26(火)	平成22年 1/29(金)	平成22年 2/3(水)			
	社会人入試第三次	併願	平成22年 3/1(月)～3/12(金)	平成22年 3/17(水)	平成22年 3/18(木)			
	外国人留学生入試 海外帰国子女入試	併願	平成22年 1/12(火)～1/26(火)	平成22年 1/29(金)	平成22年 2/3(水)			

●人事短信

採用(平成21年6月1日付)

総務課長 松田 仁志



よろしく
お願いします。

平成20年度事業報告

学校法人大垣女子短期大学の平成20年度における事業の概要は、次のとおりです。

■事業の概要

1.中・長期の財務計画について

平成16年度から5年間の中期計画として「各建物・設備等補修整備事業」をすすめ、より良い教育環境・明るく楽しいチャージングキャンパスづくりを実施している。この中期計画の完成年度である本年度については、G号館のトイレ改修工事を実施した。

また、「教育環境整備事業」については、各学科の大規模事業は平成19年度をもって完了したものと考え、本年度は収入の大幅な減少もあり大規模な事業は実施していない。

※G号館… 歯科衛生科研究室、教室、実習室

2.重点施策について

○重点事業… G号館のトイレ改修工事を28,770千円にて実施した。

3.資金保有と運用について

学校における資金は、学生の教育に還元されるべきものであることから、保有・運用については安全性を最優先として、国債・地方債・銀行預金等で運用しており、本年度末における時価評価損はない。

■学生数

平成20年
5月1日
全学合計
483名

学科別内訳

学 科	1年生	2年生	3年生
幼児教育科	24名	50名	—
歯科衛生科	34名	47名	57名
音楽総合科	46名	68名	—
デザイン美術科	85名	72名	—

■財務の概要

1.収支計算書の概要

学生生徒納付金収入について、前年度に比べ全体の学生数が約100名減少したため、約100,000千円の減収となった。資産売却収入を計上しているが、これについては国債の満期償還額を総額表示したものであり、満期償還した分については同額を定期預金等に運用している。

支出については前年度より職員数が一名減少したため、本年度人件費は若干減少しており、またその他の経費についてもできるだけ削減を図ったため、前年度より減少しているが、学生数の大幅な減少により帰属収支ベースで約100,000千円の支出超過となった。

2.貸借対照表の概要

固定資産について、本年度の主なものとして、G号館トイレ改修工事等を実施したが、本年度の固定資産取得については、減価償却引当特定資産(その他の固定資産)の取り崩しを行わず、現金預金(流動資産)より支出した。

また、固定負債については主として、次年度学納金の前受金約168,000千円、経費未払金約8,000千円等であり、借入金はない。

平成21年
5月1日現在
全学合計
410名

学 科	1年生	2年生	3年生
幼児教育科	23名	22名	45名
歯科衛生科	19名	31名	47名
音楽総合科	42名	44名	—
デザイン美術科	54名	83名	—

資金収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金収入	485,720,000	485,850,000	△ 130,000
手数料収入	5,600,000	5,728,570	△ 128,570
寄付金収入	5,390,000	5,390,000	0
補助金収入	95,062,622	99,341,622	△ 4,279,000
国庫補助金収入	95,000,000	99,279,000	△ 4,279,000
地方公共団体補助金収入	62,622	62,622	0
資産運用収入	14,000,000	14,239,162	△ 239,162
資産売却収入	110,160,000	110,160,000	0
事業収入	2,500,000	2,599,562	△ 99,562
雑収入	2,500,000	2,563,901	△ 63,901
前受金収入	199,000,000	168,223,665	30,776,335
その他の収入	200,012,626	200,012,626	0
資金収支調整勘定	△ 217,832,425	△ 219,688,314	1,855,889
前年度繰越支払資金	773,615,964	773,615,964	—
収入の部合計	1,675,728,787	1,648,036,758	27,692,029

支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	433,000,000	431,579,952	1,420,048
教育研究経費支出	102,000,000	97,868,620	4,131,380
管理経費支出	74,700,000	71,217,762	3,482,238
施設関係支出	30,200,000	29,159,732	1,040,268
設備関係支出	10,700,000	10,014,592	685,408
資産運用支出	250,009,500	250,009,500	0
その他の支出	97,073,550	107,520,767	△ 10,447,217
予備費	20,000,000	0	20,000,000
資金支出調整勘定	△ 21,390,242	△ 9,579,677	△ 11,810,565
次年度繰越支払資金	679,435,979	660,245,510	19,190,469
支出の部合計	1,675,728,787	1,648,036,758	27,692,029

消費収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

消 費 収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金	485,720,000	485,850,000	△ 130,000
手数料	5,600,000	5,728,570	△ 128,570
寄付金	9,890,000	8,871,444	1,018,556
補助金	95,062,622	99,341,622	△ 4,279,000
国庫補助金	95,000,000	99,279,000	△ 4,279,000
地方公共団体補助金	62,622	62,622	0
資産運用収入	14,000,000	14,239,162	△ 239,162
資産売却差額	61,500	61,500	0
事業収入	2,500,000	2,599,562	△ 99,562
雑収入	2,500,000	2,563,901	△ 63,901
帰属収入合計	615,334,122	619,255,761	△ 3,921,639
基本金の組入額	△ 100,000,000	△ 98,647,867	△ 1,352,133
消費収入の部合計	515,334,122	520,607,894	△ 5,273,772

消 費 支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	433,000,000	431,579,952	1,420,048
教育研究経費	200,000,000	195,401,153	4,598,847
管理経費	89,700,000	85,797,977	3,902,023
資産処分差額	11,204,000	8,573,316	2,630,684
予備費	10,000,000	0	10,000,000
消費支出の部合計	743,904,000	721,352,398	22,551,602
当年度消費支出超過額	△ 228,569,878	△ 200,744,504	—
前年度繰越消費支出超過額	△ 894,778,151	△ 894,778,151	—
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,123,348,029	△ 1,095,522,655	—



監査報告書

以上監査の結果、正確なお通正であることを認めます。

平成 21年3月19日

会計監査 高橋 利彰
会計監査 若村 宣彦

※卒業記念品アルバムは平成21年5月頃に出来上がるため今年度はその分をプールしておく事になります

貸借対照表

平成21年3月31日現在(単位:円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	4,068,675,482	4,146,537,112	△ 77,861,630
有形固定資産	2,746,078,813	2,823,891,828	△ 77,813,015
土地	509,302,762	509,146,762	156,000
建物	1,654,241,139	1,703,497,375	△ 49,256,236
その他の有形固定資産	582,534,912	611,247,691	△ 28,712,779
その他の固定資産	1,322,596,669	1,322,645,284	△ 48,615
流動資産	687,175,892	859,336,178	△ 172,160,286
現金預金	660,245,510	773,615,964	△ 113,370,454
その他の流動資産	26,930,382	85,720,214	△ 58,789,832
資産の部合計	4,755,851,374	5,005,873,290	△ 250,021,916

負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	0	0	0
流動負債	182,142,794	330,068,073	△ 147,925,279
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	182,142,794	330,068,073	△ 147,925,279
負債の部合計	182,142,794	330,068,073	△ 147,925,279

基 本 金 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	5,369,231,235	5,270,583,368	98,647,867
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	200,000,000	200,000,000	0
第4号基本金	100,000,000	100,000,000	0
基本金の部合計	5,669,231,235	5,570,583,368	98,647,867

消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,095,522,655	△ 894,778,151	△ 200,744,504
消費収支差額の部合計	△ 1,095,522,655	△ 894,778,151	△ 200,744,504

負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	4,755,851,374	5,005,873,290	△ 250,021,916
------------------------	---------------	---------------	---------------

●大垣女子短期大学 みずき会 平成20年度収支決算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで(単位:円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
会費収入	14,580,000	14,265,000	△ 315,000
奨学金返金	50,000	181,000	131,000
雑収入	10,000	15,579	5,579
前年度繰越金	8,974,392	8,974,392	0
合計	23,614,392	23,435,971	△ 178,421

支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生会助成	15,034,000	11,412,000	3,622,000
学生会助成	1,000,000	1,000,000	0
みずき祭助成	1,000,000	1,000,000	0
卒業記念品	8,604,000	5,022,000	3,582,000
卒業記念パーティ助成	1,000,000	1,000,000	0
特別講座助成	1,000,000	1,000,000	0
学外研修助成	2,430,000	2,390,000	40,000
教育懇談会助成	300,000	81,100	218,900
大学助成	4,500,000	4,508,490	△ 8,490
図書購入助成	1,000,000	924,234	75,766
教育事業助成	2,000,000	2,995,100	△ 995,100
環境維持助成	1,000,000	89,156	910,844
50周年記念積立	500,000	500,000	0
奨学金	2,100,000	900,000	1,200,000
貸与奨学金	2,000,000	900,000	1,100,000
銀行提携ローン利子補給	100,000	0	100,000
運営費	850,000	562,135	287,865
会議費	20,000	200	19,800
事務費	50,000	50,000	0
通信費	150,000	63,980	86,020
印刷費	500,000	412,650	87,350
見舞・弔慰費	100,000	25,750	74,250
雑費	30,000	9,555	20,445
予備費	200,000	0	200,000
翌年度繰			